

2023年10月25日

各位

株式会社 もみじ銀行

株式会社トレビの「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による 『SDGs宣言』策定について

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社トレビ
所在地	広島県広島市西区新庄町10番6号
代表者	畠山 智至
業種	内装工事業
URL	https://setonchi.com

※株式会社トレビの『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：清水 TEL：083-250-6411
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：小林 TEL：082-241-3652



株式会社トレビ SDGs宣言

当社は、「快適な空間を共に造り上げていく」というコンセプトのもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年9月1日

株式会社トレビ

代表取締役 畠山 智至

重点項目(ターゲット2030)

理想とする空間の実現

出店予定地の選定から設備調達まで一貫したサービスの提供を通じて、理想とする空間づくりを実現してまいります。高いデザイン性と企画力でお客さまのニーズに寄り添い、新しいスタートに向けご支援いたします。

【主な取り組み】

商業店舗・別注家具の設計施工、住宅・賃貸マンション・アパートのリフォーム、出店予定地の選定から設備調達までワンストップでのサービス提供



長く住み続けられる街づくり

地域に根付いた企業として、空き家問題をはじめとする地域課題の解決に取り組んでまいります。瀬戸内地区の魅力を創出・発信し、長く住み続けられる街づくりへ貢献してまいります。

【主な取り組み】

空き家のリノベーション、HP(setonchi)やSNSを通じた情報発信、社員への地域情報の共有、地域事業者からの優先的な調達



リユースの推進

古屋解体・改修によって生じる古材や建具・雑貨品の価値を見出し、新しい利用者のもとへ活用してまいります。限りある資源を大切に、環境負荷低減に向け、リユース事業を推進してまいります。

【主な取り組み】

家具や柱・梁などへの端材の再利用、建具・雑貨品の販売、LED照明への切替、節水の励行、裏紙の再利用



職場環境の整備

社員の声に耳を傾け、誰もが働きやすい職場環境の整備・改善に努めてまいります。一人ひとりに寄り添った柔軟な働き方を支援し、長く活躍できる企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

週休2日制(土日)、個々の環境に応じた柔軟な勤務時間



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。